

Cisco Nexus Dashboard Insights ファブ  
リック、リリース 6.5.1 - Cisco ACI 向け

# 目次

新規情報および変更情報 .....	2
ファブリック .....	3
ファブリック .....	3
前提条件 .....	3
注意事項と制約事項 .....	4
ファブリックの追加 .....	4
ファブリックの詳細 .....	8
ファブリックの操作 .....	12
著作権 .....	13

初版：2024年6月28日

**米国本社**

Cisco Systems, Inc.

170 West Tasman Drive

San Jose, CA 95134-1706

USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000

800 553-NETS (6387)

Fax : 408 527-0883

# 新規情報および変更情報

次の表は、最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、本リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

## *Cisco Nexus Dashboard Insightsの新機能と変更された動作*

特長	説明	リリース	参照先
技術変更	「サイト」という言葉は「ファブリック」に変更されました。	6.5.1	ドキュメント全体

このドキュメントは、Cisco Nexus Dashboard Insights のGUI およびオンラインで [www.cisco.com](http://www.cisco.com) で入手できます。本書の最新バージョンに関しては、「[Cisco Nexus Dashboard Insights](#)」の「[Documentation](#)」を参照してください。

# ファブリック

## ファブリック

ファブリックとは、アプリケーションやエンドポイントへの接続を提供する一連のスイッチやその他のネットワーク デバイスから構成されるオンプレミス ネットワーク リージョンです。ファブリックをポッドなどのさまざまなアベイラビリティ ゾーンに分割できます。これらのゾーンは、Nexus Dashboard Insights によって分析および管理されます。

### オンプレミスのファブリックのタイプ

- ・ **オンライン ファブリック** : APIC や NDFC などのコントローラで表すことができ、テレメトリを継続的にストリーミングするために Nexus Dashboard Insights に接続できる、ACI または NX-OS を実行する複数の Nexus スイッチ。オンライン ファブリックのタイプは次のとおりです。
  - ACI : Cisco ACI を備え、Cisco APIC によって表される複数の Nexus スイッチ。
  - NDFC : Cisco NX-OS を搭載し、Cisco NDFC で表される複数の Nexus スイッチ。
  - NX-OS : コントローラなしで NX-OS を実行する Cisco Nexus 9000 スイッチのグループ。
- ・ **スナップショット ファブリック** : 1 回限りの分析またはデモンストレーションで使用するための、スナップショットによって参照されるコントローラベースのファブリック。ネットワーク経由で Nexus Dashboard Insights に接続されている場合と接続されていない場合があります。

オンボーディングのためにファブリックを準備する方法については、「[ファブリックの追加](#)」を参照してください。

ファブリックがオンボーディングされ、完全に準備されると、{CiscoNIRShortName} はファブリック分析を開始してファブリックからデータを収集し、[\[ファブリック \(Fabrics\)\]](#) ページにファブリック情報を表示します。「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。そこから、ファブリックの一般情報、インベントリ、L2およびL3接続、エンドポイント、異常、アドバイザリなどを表示できます。詳細については、「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。

## 前提条件

- ・ ファブリックで DNS を構成しています。「[DNS の構成](#)」を参照してください。
- ・ ファブリックで NTP を構成しています。[ACI ファブリックソリューションでの NTP 設定](#)を参照してください。
- ・ インバンド管理ネットワークを構成しました。「[Cisco APIC および統計情報の管理アクセス](#)」を参照してください。
- ・ コントローラとスイッチでアウトオブバンド管理を構成しています。アウトオブバンド管理ネットワークは、テレメトリのストリーミングに使用されます。
- ・ Nexus Dashboard の [\[管理コンソール \(Admin Console\)\]](#) でファブリック接続を構成しました。「[Cisco Nexus Dashboard プラットフォームの概要](#)」を参照してください。
- ・ ファブリックでサポートされているソフトウェア バージョンがあります。「[Nexus Dashboard とサービス 互換性マトリックス](#)」を参照してください。
- ・ スナップショット ファブリックの場合、システムに Python3 がインストールされています。

## 注意事項と制約事項

Nexus Dashboard Insights の [追加準備完了 (Ready to Add) ] オプションを使用して Cisco ACI ファブリックをオンボーディングする場合、Nexus Dashboard Insights で [ログイン ドメイン (Login Domain) ] を指定することはできません。Nexus Dashboard の管理コンソールで [ログイン ドメイン (Login Domain) ] を指定できます。

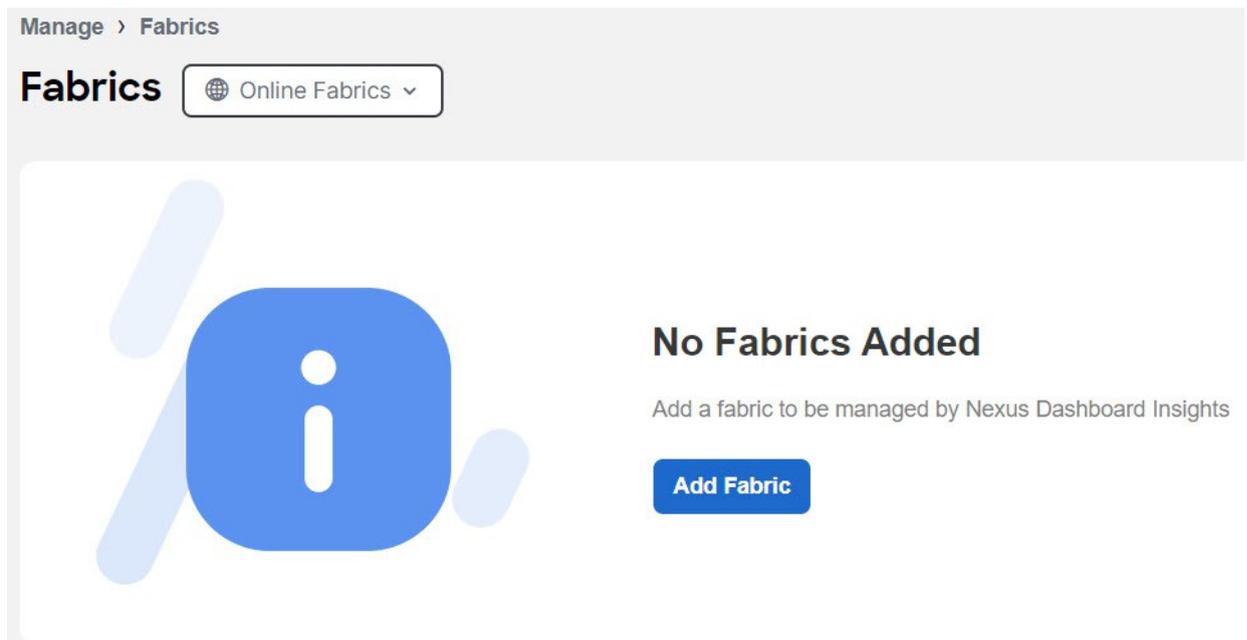
## ファブリックの追加

次の方法を使用して、Nexus Dashboard Insights にファブリックを追加できます。

- ・ オンライン ファブリック
  - Nexus Dashboard にすでに追加されているファブリックを有効にします。Nexus Dashboard クラスタに追加されたファブリックは、デフォルトではサービスで有効になっていないため、Nexus Dashboard Insights から直接明示的に有効にする必要があります。
  - Nexus Dashboard Insights にファブリックを直接追加します。
- ・ スナップショット ファブリック
  - ファブリック スナップショットを追加します。

### オンライン ファブリックの追加

1. [管理 (Manage) ] > [ファブリック (Fabrics) ] に移動します。
2. [ファブリック ファブリックの追加 (Add fabric site) ] をクリックします。
  - a. 初めて Nexus Dashboard Insights にファブリック サイトを追加する場合は、次のメッセージが表示されます。[ファブリックの追加 (Add Fabric) ] をクリックして続行します。



3. Nexus Dashboard にすでに追加されているファブリックを有効にするには、[追加準備完了 (Ready to Add) ] を選択します。Nexus Dashboard に追加されたファブリックが表示されます。Nexus Dashboard にファブリックを追加するには、『[Cisco Nexus Dashboard Fabrics Management](#)』を参照してください。

## Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.

[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

Ready To Add
Manually Add
Add Fabric Snapshot

### Ready To Add

We found 2 fabrics that are already added to Nexus Dashboard but have not yet enabled Insights.

	Name	Type
<input type="radio"/>	candid6-AddFailTest	ACI
<input type="radio"/>	NS2	NDFC

Cancel
Back
Next

4. [追加準備完了 (Ready to Add) ] の次のフィールドを入力します。
  - a. ファブリックを選択します。
  - b. [次へ (Next) ] をクリックします。
  - c. [マップ上で表示 (See on map) ] をクリックし、マップ上のファブリックの場所をクリックして、[管理コンソール (Admin Console) ] でファブリックを識別します。
  - d. [次へ (Next) ] をクリックします。
  - e. [Insights コレクタ構成 (Insights Collector Configuration) ] の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。

i

IPv6 は、Cisco APIC リリース6.0(3) 以降でのみサポートされます。

  - f. [EPG] ドロップダウン リストで、インバンド EPG を選択します。Nexus Dashboard Insights の場合、インバンド EPG は Nexus Dashboard とファブリック間の接続に使用されます。
  - g. [次へ (Next) ] をクリックします。
  - h. 設定を確認します。
  - i. [保存 (Save) ] をクリックします。
5. Nexus Dashboard にファブリックを追加し、Nexus Dashboard Insights を使用してサイトを有効にするには、[手動で追加 (Manually Add) ] を選択します。

## Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.

[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

6. **[手動で追加 (Manually Add)]** の次のフィールドを入力します。
  - a. **[ホスト名 (Hostname)]** フィールドに、ファブリックのコントローラとの通信に使用する IP アドレスを入力します。
  - b. **[ユーザー名 (User Name)]** と **[パスワード (Password)]** フィールドに、追加するファブリックで**管理者**権限を持つユーザーのログイン情報を指定します。
  - c. **[ドメイン (Domain)]** フィールドで、コントローラのログインドメイン名を入力します。
  - d. **[次へ (Next)]** をクリックします。
  - e. Nexus Dashboard でファブリックを識別するためのファブリック名を入力します。
  - f. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard でファブリックを識別します。
  - g. **[次へ (Next)]** をクリックします。
  - h. ドロップダウン リストからインバンド EPG を選択します。Nexus Dashboard Insights の場合、インバンド EPG は Nexus Dashboard とファブリック間の接続に使用されます。
  - i. **[Insights コレクタ構成 (Insights Collector Configuration)]** の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。



IPv6 は、Cisco APIC リリース 6.0(3) 以降でのみサポートされます。

- j. ユーザ名とパスワードを入力します。次の形式でユーザー名を入力します。

`apic#<domain> \<username>`

例 : `apic#MyDomain.com\MyUsername`

- k. **[次へ (Next)]** をクリックします。
- l. 設定を確認します。
- m. **[送信 (Submit)]** をクリックします。

## スナップショット ファブリックの追加

1. [管理 (Manage) ] > [ファブリック (Fabrics) ] に移動します。
2. [ファブリック ファブリックの追加 (Add fabric site) ] をクリックします。
3. スナップショット ファブリックを追加するには、[ファブリックのスナップショットの追加 (Add Site Snapshot) ] を選択します。

Manage > Fabrics

### Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.  
[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

1 Add Fabric | 2 Details | 3 Summary

Ready To Add | Manually Add | **Add Fabric Snapshot**

#### Add Fabric Snapshot

No internet connectivity on your controllers or switches? No problem! You can still add a Snapshot for your Controller and Switches.  
[Learn how this works](#)

↓

Download snapshot script, which will generate a .tar.gz file. Once done, simply upload such file below.

**Download Snapshot Script**

↑

Choose a file or drag and drop to upload  
Accepted Files: .tar.gz

Cancel | Back | Next

4. [スナップショット スクリプトのダウンロード (Download Snapshot Script) ] をクリックして、[data-collectors.tar.gz](#) をマシンにダウンロードします。
5. ダウンロードしたファイルを抽出し、データ収集スクリプトを実行します。readme.md ファイルのセクションの指示に従ってください。スクリプトが正常に完了すると、データは [<filename>.tar.gz](#) ファイルに収集されます。



収集スクリプトを使用するには、システムに Python3 がインストールされている必要があります。

6. Nexus Dashboard Insightsにファイルをアップロードし、[次へ (Next) ] をクリックします。
7. Nexus Dashboard でファブリックを識別するためのファブリック名を入力します。
8. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard でファブリックを識別します。
9. [次へ (Next) ] をクリックします。
10. 設定を確認します。
11. [送信 (Submit) ] をクリックします。

ファブリックがオンボーディングされ、完全に準備されると、{CiscoNIRShortName} はファブリック分析を開始してファブリックからデータを収集し、[ファブリック (Fabrics) ] ページにファブリック情報を表示します。「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。[ファブリック分析 (Fabric Analysis) ] パナーに分析の進行状況が表示されます。分析の実行時間は、ファブリックのサイズによって異なります。

## Fabric Analysis - In Progress

Data collection is being performed on Site kw-ncaci101 to run corresponding analysis. [View System Status](#)

## ファブリックの詳細

Nexus Dashboard Insights では、[**グローバル ビュー (Global View)**] により、すべてのファブリックのグローバル ネットワーク インフラストラクチャの概要が表示されます。[**ファブリック (Fabrics)**] ページには、個々のファブリックの詳細が表示されます。

マルチクラスタ展開については、「[ジャーニーおよびグローバル ビュー](#)」の「マルチクラスタ接続」セクションを参照してください。

### グローバル ビューのファブリックの詳細

最初のファブリックを追加すると、**グローバル ビュー** に、すべてのファブリックのグローバル ネットワーク インフラストラクチャ、その場所、および主要な正常性メトリックが表示されます。

[**概要 (Overview)**] > [**グローバル ビュー (Global View)**] に移動します。

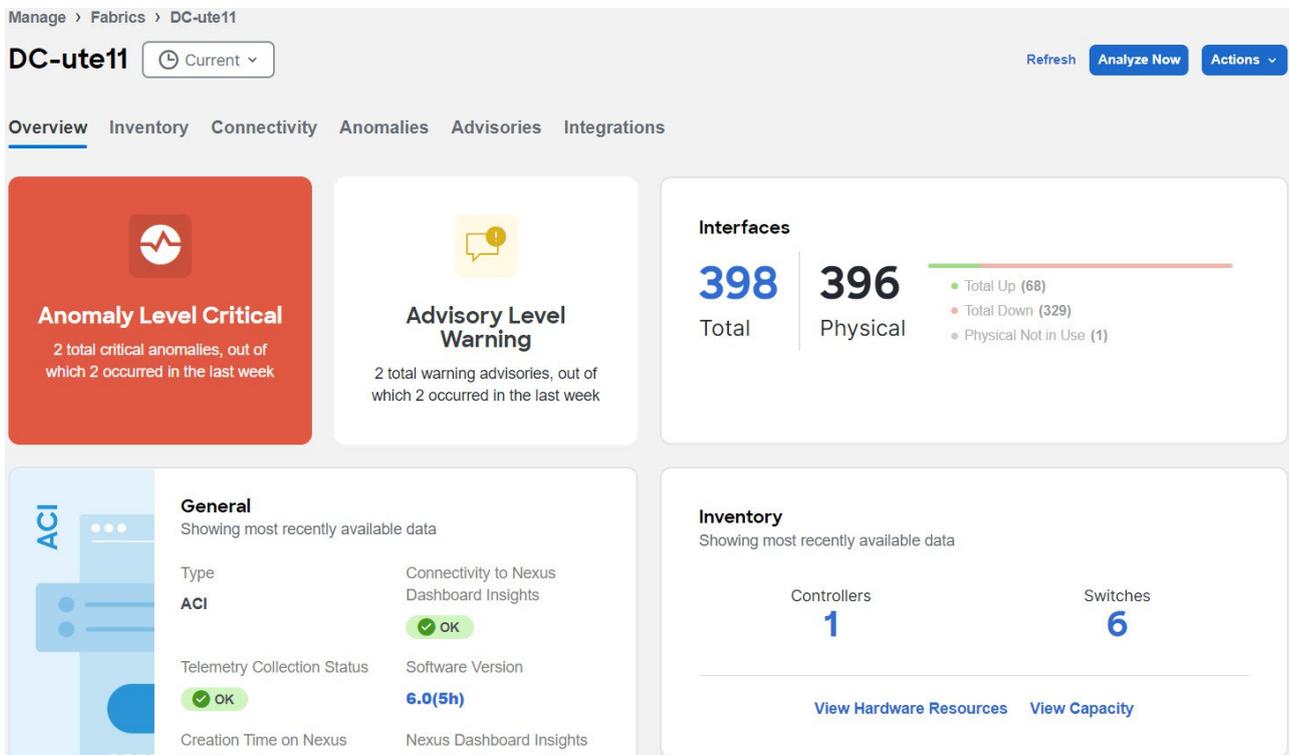
マップには、各大陸のファブリックの物理的な場所と合計数、およびそれらの名前が視覚的に表示されます。ファブリックをクリックしてそのファブリックの詳細に直接ジャンプするか、[**ファブリック (Fabrics)**] エリアまで下にスクロールしてサイトに移動します。ページのズーム コントロール アイコンを使用して、マップの表示を変更することもできます。

[**ファブリック (Fabrics)**] エリアで、個々のサイトの概要を確認できます。これには、異常とアドバイザリの正常性レベル、転送された合計データを含むファブリック外部トラフィック、およびエンドポイントとレイヤ 3 ネイバーの接続データが含まれます。グローバル ビューのファブリックについては、「[ジャーニーとグローバルビュー](#)」を参照してください。

### 個々のファブリックの詳細

[**ファブリック (Fabrics)**] ページで、包括的なダッシュボード、シンプルなトポロジ、デバイスごとの概要などを使用して、個々のファブリック、スイッチ、またはインターフェイスの詳細を確認します。異常とアドバイザリをファブリック レベルで管理することもできます。

1. [**管理 (Manage)**] > [**ファブリック (Fabrics)**] に移動します。
2. ドロップダウンリストからオンライン ファブリックまたはスナップショット ファブリックを選択します。
3. 検索バーを使用してファブリックをフィルタリングします。[**ファブリック (Fabrics)**] テーブルには、ファブリック タイプ、接続ステータス、異常とアドバイザリ レベル、オンボーディング時間が表示されます。
4. ファブリック名をクリックして、ファブリックの詳細を表示します。
5. [**時間の選択 (Time Selection)**] ドロップダウン メニューから時間を選択します。すべてのセクションに、時間の選択とデータの可用性に基づいてデータが表示されます。デフォルトでは、現在の時刻が選択されています。
6. [**概要 (Overview)**] をクリックします。



- a. **[異常とアドバイザリ (The Anomaly and Advisory)]** 領域では、異常とアドバイザリ レベルのステータス、および上位のアノマリとアドバイザリ カテゴリのリストを表示できます。
  - i. ファブリックの異常のレベル、カテゴリ、およびカウントを表示するには、**[異常 (Anomaly)]** をクリックします。
  - ii. 異常名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
  - iii. **[アドバイザリ (Advisory)]** をクリックして、ファブリックのアドバイザリのレベル、カテゴリ、およびカウントを表示します。
  - iv. 異常名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
- b. **[全般 (General)]** エリアには、ファブリックのタイプ、使用されているソフトウェアバージョン、Nexus Dashboard への接続ステータス、適合ステータス、オンボーディング時間、テレメトリ ステータスが表示されます。**[全般 (General)]** エリアで、ソフトウェア バージョンにカーソルを合わせ、**[バグの表示 (View Bugs)]** をクリックして、そのファブリックのアクティブなバグと影響を受けやすいバグを表示します。「**使用する前に**」を参照してください。テレメトリ収集ステータスは、ネットワーク内のスイッチとデバイスの正常性とパフォーマンスに関する洞察を提供します。ファブリック レベルのさまざまなテレメトリ収集ステータスには、次のものがあります。
  - i. **OK** : このステータスは、すべてのスイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークのパフォーマンスに対する包括的なモニタリングと可視性を保証するため、望ましい状態です。
  - ii. **OK** : このステータスは、すべてのスイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークの停止、設定の誤り、ハードウェアの障害など、さまざまな問題の結果として発生する可能性があります。
  - iii. **Partial OK** : このステータスは、すべてのスイッチから {CiscoNIRShortName} へのテレメトリ データ ストリーミングが一部のスイッチからは正しく機能していないが、他のスイッチからは正常に機能していることを示します。これは、スイッチ固有の問題や一部のスイッチの設定ミスなど、さまざまな要因によって引き起こされる可能性がある、ネットワーク内のテレメトリ データフローの不整合または部分的であることを示しています。

- c. **[分析の概要 (Analytics Summary)]** エリアには、ファブリック全体から収集された複数の分析の概要が表示されます。適合性、持続性、およびトラフィック分析のステータスが表示されます。
- d. **[外部トラフィック (External Traffic)]** エリアでは、サイトが過去 7 日間に送受信した外部トラフィックを確認できます。ドーナツは、ファブリックで送受信されたトラフィックの量を表示するのに役立ちます。情報アイコンをクリックすると、外部トラフィックの詳細と、さまざまなタイプのファブリックでの外部トラフィックの測定方法に関する詳細情報が表示されます。
- e. **[インターフェイス (Interfaces)]** エリアに、ファブリックのインターフェイスの概要が表示されます。異常レベル、管理ステータス、動作ステータス、インターフェイス タイプなどの追加の詳細を表示するには、**[合計 (Total)]** をクリックします。インターフェイス名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
- f. **[接続 (Connectivity)]** 領域で、エンドポイントと L3 ネイバーに関する詳細を表示できます。
- g. **[インベントリ (Inventory)]** エリアで、ファブリックのコントローラとスイッチの概要を表示できます。
  - i. **[ハードウェア リソースの表示 (View Hardware Resources)]** をクリックして、ファブリックのハードウェア リソースを表示します。**[上位デバイス (Top Devices By)]** ドロップダウンリストからリソースをクリックして選択し、そのリソースのグラフを表示します。次の表で、スイッチごとのリソース使用率を確認します。スイッチ名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
  - ii. **[キャパシティの表示 (View Capacity)]** をクリックして、さまざまなリソースとその最大キャパシティと現在の使用状況を表示します。**[ファブリックの概要 (Fabric Summary)]** には、その週の傾向と、ファブリック全体のリソース別のキャパシティが表示されます。このファブリックの各リソースの使用可能な合計キャパシティのうち、使用されているリソースの数が表示されます (たとえば、15000 のブリッジ ドメイン 2829)。パーセンテージは、使用されているリソースのパーセンテージを示します。**[スイッチの概要 (Switch Summary)]** には、スイッチごとのリソースのキャパシティの内訳が表示されます。グラフには、**[トップ スイッチ期限 (Top Switches By)]** ドロップダウン リストから選択したパラメータのタイムラインが表示されます。テーブルで、**[運用リソース (Operational Resources)]**、**[設定リソース (Configuration Resources)]**、または **[ハードウェアリソース (Hardware Resources)]** をクリックして、ファブリック内の各スイッチのキャパシティと使用状況を確認します。
- 7. **[インベントリ (Inventory)]** をクリックして、ファブリックのコントローラとスイッチの情報を表示します。詳細については、「[インベントリ](#)」を参照してください。
- 8. **[接続 (Connectivity)]** をクリックして、ファブリックのインターフェイス、エンドポイント、L3 ネイバー、vPC ドメイン、フローの詳細を表示します。詳細については、「[インベントリ](#)」を参照してください。
- 9. ファブリックのすべての異常を表示するには、**[異常 (Anomalies)]** をクリックします。詳細については、「[異常とアドバイザリ](#)」を参照してください。
- 10. **[アドバイザリ (Advisories)]** をクリックして、ファブリックのすべてのアドバイザリを表示します。詳細については、「[異常とアドバイザリ](#)」を参照してください。
- 11. **[統合 (Integrations)]** をクリックして、ファブリックに関連付けられているすべての統合を表示します。詳細については、「[統合](#)」を参照してください。
- 12. **スナップショット** ファブリックに添付されている ファイルの履歴を表示するには、**[ファイル履歴 (File History)]** をクリックします。ファイル名、ファイル サイズ、ファイルがアップロードされた日時、アップロード ステータス、および最後の分析が実行された日時が表示されます。

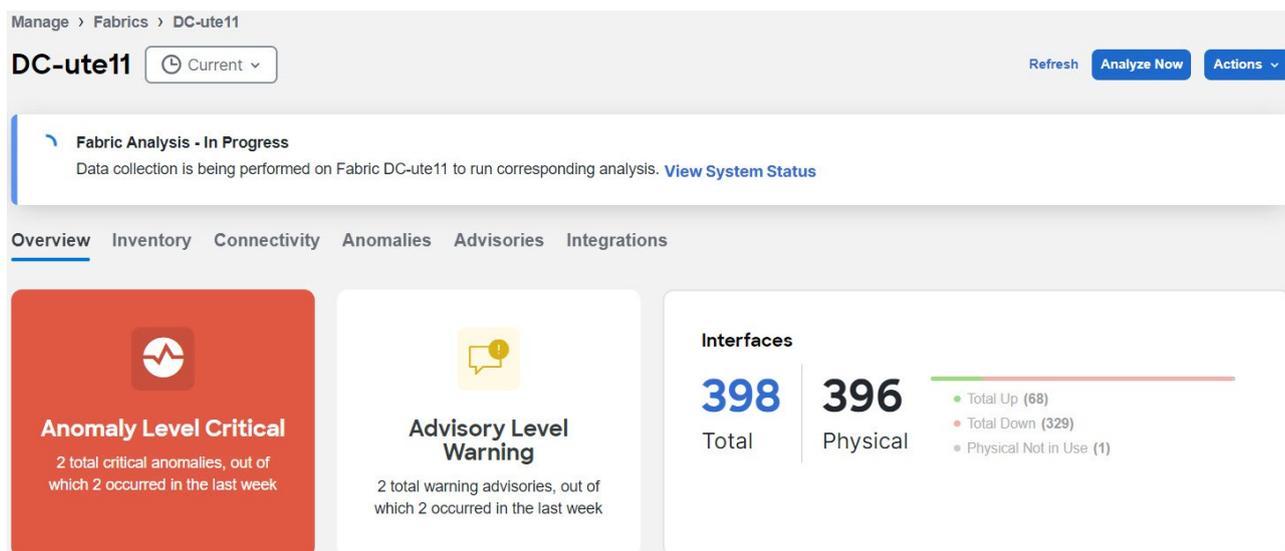


ファイル履歴は、スナップショット ファブリックに対してのみ表示されます。

- a. アップロードした最新のファイルである現在アクティブなスナップショットの場合は、**[分析の実行 (Run Analysis) ]** をクリックして、同じスナップショット分析を再度実行できます。これは、追加の機能が含まれ、分析を再実行して、分析に含まれるようにする場合に便利です。
- b. 異なる時間間隔で同じファブリックのスナップショット ファイルをアップロードすることもできます。クリックします。**[ファイルのアップロード (Upload File) ]** をクリックしてファイルをアップロードし、**[分析の実行 (Run Analysis) ]** をクリックしてスナップショット分析を実行します。

# ファブリックの操作

1. [管理 (Manage) ] > [ファブリック (Fabrics) ] に移動します。
2. [ファブリックの追加 (Add) ] をクリックして、ファブリックを追加します。「[ファブリックの追加](#)」を参照します。
3. ドロップダウンリストからオンライン ファブリックまたはスナップショット ファブリックを選択します。
4. ファブリック名をクリックすると、ファブリックの詳細が表示されます。



5. [アクション (Actions) ] ドロップダウン リストから、[ファブリックの編集 (Edit Fabric) ] を選択して、ファブリックの詳細を編集します。情報を更新し、[保存 (Save) ] をクリックします。
6. [アクション (Actions) ] ドロップダウン メニューから、[トポロジで表示 (View in Topology) ] を選択して、ファブリックのトポロジを表示します。
7. [アクション (Actions) ] ドロップダウン メニューから、[システム ステータス (System Status) ] を選択して、ファブリックのデータ分析のステータスを表示します。「[使用する前に](#)」を参照してください。
8. Nexus Dashboard Insights からファブリックを削除するには、次のステップを実行します。
  - a. [アクション (Actions) ] ドロップダウン メニューから、[テレメトリ収集の一時停止 (Pause Telemetry Collection) ] を選択してデータ収集を一時停止します。
  - b. [アクション (Actions) ] ドロップダウン メニューから、[インサイトから削除 (Remove from Insights) ] を選択してファブリックを削除します。ファブリックは、Nexus Dashboard の管理コンソールからではなく、Nexus Dashboard Insights からのみ削除されます。
9. [アクション (Actions) ] ドロップダウン メニューから、[テレメトリ収集の再開 (Resume Telemetry Collection) ] を選択してデータ収集を再開します。
10. オンデマンド分析を実行するには、[今すぐ分析 (Analyze Now) ] をクリックします。アシュアランス、バグ スキャン、ベスト プラクティスなどのサービスを選択し、[今すぐ実行 (Run Now) ] をクリックします。「[使用する前に](#)」を参照してください。

# 著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『INFORMATION PACKET』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

Cisco および Cisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.